【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第１区分
【発行日】平成26年12月11日(2014.12.11)

【公開番号】特開2013-134955(P2013-134955A)
【公開日】平成25年7月8日(2013.7.8)
【年通号数】公開・登録公報2013-036
【出願番号】特願2011-286093(P2011-286093)
【国際特許分類】
Ｆ２１Ｓ　8/12　(2006.01)
Ｂ６０Ｑ　1/08　(2006.01)
Ｆ２１Ｗ 101/10　(2006.01)
Ｆ２１Ｙ 101/02　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｆ２１Ｓ　8/12　２７１
Ｆ２１Ｓ　8/12　２２０
Ｂ６０Ｑ　1/08
Ｆ２１Ｗ 101:10
Ｆ２１Ｙ 101:02

【手続補正書】
【提出日】平成26年10月24日(2014.10.24)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
車両の進行方向前方を照明する照明光を出射する光源と、
前記光源から出射される光を照射領域に向ける光学部材と、
前記光学部材の位置を変化させる駆動部と
を備え、
前記光源は、前記車両の前方中央の第１の照射領域を照明する第１の光源、前記車両の前方右側の第２の照射領域を照明する第２の光源および前記車両の前方左側の第３の照射領域を照明する第３の光源を有し、
前記光学部材は、前記第１の光源に対応した第１の光学部材、前記第２の光源に対応した第２の光学部材および前記第３の光源に対応した第３の光学部材を有し、
前記第２の光学部材は前記第２の光源の光軸に垂直な平面上を移動して、前記第２の照射領域の位置を移動させ、
前記第３の光学部材は前記第３の光源の光軸に垂直な平面上を移動して、前記第３の照射領域の位置を移動させる車両用前照灯装置。
【請求項２】
前記第２の光学部材と前記第３の光学部材とは、前記第１の光源の光軸を含み垂直方向に延びる平面に対して面対称の位置に配置されている請求項１に記載の車両用前照灯装置。
【請求項３】
元請求項２
前記第２の光学部材の光学軸は、前記第２の光源の光軸に対して第１の傾きを有し、
前記第３の光学部材の光学軸は、前記第３の光源の光軸に対して第２の傾きを有し、

前記第１の傾きと前記第２の傾きとは、前記第１の光源の光軸を含み垂直方向に延びる平面に対して面対称である請求項１又は２に記載の車両用前照灯装置。
【請求項４】
前記第２の光学部材が前記第１の光源の光軸を含み垂直方向に延びる平面に近づく方向に移動する際には、前記第３の光学部材は前記第１の光源の光軸を含み垂直方向に延びる平面から遠ざかる方向に移動し、
前記第２の光学部材が前記第１の光源の光軸を含み垂直方向に延びる平面から遠ざかる方向に移動する際には、前記第３の光学部材は前記第１の光源の光軸を含み垂直方向に延びる平面に近づく方向に移動する請求項２又は３に記載の車両用前照灯装置。
【請求項５】
前記車両が前記第２の光学部材の配置された方向に旋回する際には、
前記第２の光学部材は前記第１の光源の光軸を含み垂直方向に延びる平面から遠ざかる方向に移動し、
前記車両が前記第３の光学部材の配置された方向に旋回する際には、
前記第３の光学部材は前記第１の光源の光軸を含み垂直方向に延びる平面から遠ざかる方向に移動する請求項４に記載の車両用前照灯装置。